

5月14日(木)現在の各エリア高等学校状況

ライセンスアカデミー調べ

【東京都】

<高校教員の出勤状況>

5月末までの休校。6月以降の延長は未定。

5月以降はPCを持ち帰って仕事する教員が増えている印象。

<オンライン使用状況>

生徒個々に端末が支給されている私立高ではオンライン授業が順調に展開出来ている

(某私立高校Aの例) オンライン授業がみっちり1日3時間。Googleのクラスルームで朝のホームルームを実施している。

(某私立高校Bの例) Zoom授業1日20分×4コマ、月～土の時間割。生徒は制服着用。教員は授業内容としてスタディサプリの講義解説やClassiで配布した課題の解説を行っている。

【神奈川県】

<高校の状況>

・5月末まで休校延長。6月1日からの再開にむけて準備を各高校でしている。県立高校は、分散登校等の策は考えている模様だが、最終的には県からの発信になるため、どちらかという待ちの姿勢がみられる。

・生徒への発信方法としては、「Classi」、「グーグルクラスルーム」を活用している。ただし、Classiは現在もアクセスが集中して速度が低下しており、動画をみる課題などがうまくいっていない。

・生徒への発信については県立高校と横浜市立高校には差があり、県立は「Classi」、「グーグルクラスルーム」を活用できているが、横浜市立は活用できず手作業で一方向的にメール等送っているだけとのこと。

・専門学校のAO入試が始まるため、入試スケジュールや指導方法を気にする高校が出てきている。

【埼玉県】

<高校の状況>

・私立ともに6月1日でスタートが切れるように準備をしている。

先生方は、交代勤務を継続し、在宅で教材研究をしている状況。

スタディサプリなどを使用し、宿題を出している公立高校もあるが進度は生徒によってまちまちでありオンラインの限界を感じている先生も多い。

・県立高校の中では、6月の授業を短縮して40分授業にし、7月から50分に戻すといった時間調整の学校もある。

・終業式は7月31日、始業式は8月17日にし夏休み期間を短縮。

・私立高校では、8月7日終業式、8月18日始業式のところもある。

<高校が求める情報>

就職や企業の情報も高校は欲している。就職希望者の保護者から問い合わせが増えている様子。

大学・専門学校の入試情報が欲しいという先生が多数。

【千葉県】

5月31日まで休校。中間テストは行う学校、行わない学校と差がある。

訪問は先生によっては可能だがまだ少ない。交代制出勤。(週2~3回)

生徒は週1回くらい 日時分けて課題を取りに登校。

ICTが進んでいる高校はオンライン授業や課題・諸連絡をしている。

年間行事計画は、まだ全部は立てられていない高校が大半。

夏休みは開始が遅くなり、8月1日から夏休みになる。

【茨城県】

・緊急事態宣言が解除されたとしても5月末までの休校には変わらないのではという見方がほとんど。

・夏休みの短縮についても各校の判断に委ねられており、現時点では今後の県からの発信を待っている状況。

・オンラインでの授業が進んでいく中、ライブ形式で進める高校と録画した動画を配信する高校とやり方は様々

・県立高校94校のうち動画配信をしている高校は4月10日の時点ではわずか6校→41校と伸びてきている。

<欲しい情報>

・成績について…3年生の1学期の成績が生徒の受験先が求める時期に出せるのか、どうやって出すかに戸惑いを感じている。

・就職について…各企業の高卒採用計画、採用スケジュールは変わらないのか、企業訪問をしても良いものか?など

【群馬県】

<高校の状況>

緊急事態宣言が解除されても、高校は5/31まで休校は変わらない。

教員の在宅勤務も引き続き。

6/1以降も、学年で分散登校するなどから再開し、6月中旬頃を目安に様子を見ながら平常に戻していくのではないかとの見方。

夏休みについては知事は夏休みを活用して授業時間確保に努めるよう表明したが、県立高校は各高校に委ねられている。

<訪問>

東京・埼玉方面からの訪問はまだ敬遠されている

【栃木県】

<高校の状況>

政府の緊急事態宣言が解除された場合、県立学校再開の前倒しを検討する。

いつから再開するかはまだ未定。

15日予定の栃木県の対策会議で詳細判明

現在も登校日を設けて様子を見ている状況

<訪問>

学校再開までは遠慮いただきたいという高校が多いが、少し緩和してきたかという印象

【長野県】

<高校の状況>

県立高校の休校は5/22（金）までとなっているが、課題提出や個別で対応しなくてはならない生徒は、今週から登校している。

私立高校は大多数がオンライン授業を取り入れ、中には分散登校を始めている学校もあり。文化祭や体育祭などの行事は、すべて2学期以降へスライド or 中止の高校も。

また、修学旅行の日程・行先変更などが生じている。

県立高校の教員は、全体数の2割になるよう当番になっているが、実施しているか否かは高校によってまちまち。

就職や進学についての情報が少なく、特に3学年の先生は情報に飢えている。

県外からの訪問者はまだ来ないで欲しいという状況。

【山梨県】

<高校の状況>

5/24（日）まで休校で変更なし

・5月中は分散登校、6月以降は通常授業に戻る予定

・日程変更は多いものの、6・7月の進路ガイダンスは「3密を避けて開催」すべく、進行中

・1学期の文化祭は中止

<オンライン授業の状況>

・Microsoft Teamsを県立高校全校で導入。毎日のHRをTeams上で開始しているが容量の関係で画像は教員のみ、生徒はチャットで参加

・一部YouTubeで授業を配信し始めた高校もある

・Zoomは使っていない

- ・アンケートを WEB 上で配信することが何度かあったが、全員入力させることに苦勞している
- ・進路 TV の反応がよい

【静岡県】

<高校の状況>

県立高校の休校は 5/31（日）までとなっていたが、5/15（金）に高校再開日の繰り上げが教育委員会より発表された。

再開日は 5/25（月）。

5/18（月）から登校日等を設けるなど、高校再開に向けた準備を進め、高校の実情に応じて時差通学や短縮授業を実施。

部活動は、6/1（月）より段階的に再開。

可能な範囲で少人数学習を実施。

また、可能な限り常時 2 方向の窓を同時に開けて換気を行う。

休校期間の遅れを取り戻すため、長期休業の短縮や土曜授業を実施。

長期休業期間は、冷房の有無などの条件により、高校ごとに大きく異なる模様。

放課後補習や土日の家庭学習で使用できる動画等の学習コンテンツを作成し、配信する。

文化祭や体育祭などの行事は、すべて 2 学期以降へスライド。

また、修学旅行の日程・行先変更などが生じている。

私立高校もほぼ同様の動きだが、一部の高校は日程を早めて再開する模様。

就職や進学の情報に欲しており、郵便物などに目を通す時間が普段よりも増えている。

【新潟県】

<高校の状況>

授業：県立は緊急事態宣言が解除されても 5/31 まで休校となっています。但し週 1 回の分散登校があり、学年ごともあればクラスごと、在籍番号ごとまで分かれている学校もあります。主に火曜～木曜に集中しています。一部の私立は 18 日から分散登校日を設けて再開の動きがでそうです。

課題：教員は引き続き在宅勤務も継続です。登校日を設けたことでどの先生が学校に来るかは少し分かるようになってきています。

引き続き県外からの訪問に対して厳しい対応。

<行事日程>

体育祭の 2 学期延期が目立つ。

以上